

昭和30年代の安里三叉路
(那覇市歴史博物館提供)

公共建築の日・公共建築月間
Web講演会のご案内

沖縄の近代建築のあゆみ

令和4年11月28日(月)

Web講演 18:30~20:00 (ログイン18:00~)

- ・Zoomウェビナーを利用したオンラインライブ (参加料:無料)
- ・事前登録制 (最大450人、定員に達し次第受付終了)

お問い合わせ
(一社)公共建築協会 沖縄地区事務局
098-879-2097
teruya-n@shimatate.or.jp

Map Data : Google Earth

講師

中本清氏

なかもと

きよし

公共建築協会
イベント
で検索





略歴

1970 名古屋大学建築学科卒業 ※生田勉都市建築研究室
1972～ (株)国建
1980 沖縄海洋博公園「おきなわ郷土村」の調査および設計に携わる
1980～83 サウジアラビア、リビアで油田労働者の街をつくるという計画のため
サンフランシスコ常駐
1986 首里城復元事業発足、中心メンバーとして設計に関わる
1990 (株)琉信ハウジング
2001 中国浙江省長興県の都市開発コンペグランプリ
2009 NPO沖縄県建築設計サポートセンター設立
2010 NPO蒸暑地域住まいの研究会設立
2010～14 沖縄県建築士会会長
2017年～ (株)宮平設計 顧問

講師プロフィール

中本 清
(なかもと きよし)

1947年 竹富町生まれ
1級建築士



1980年 おきなわ郷土村
(2022年リニューアル・オープン)



1986年 首里城正殿復元設計



2001年 中国浙江省長興県庁舎

【主催】「公共建築の日」及び「公共建築月間」沖縄地区実行委員会
構成員 (一社)公共建築協会 沖縄地区事務局/(公社)沖縄県建築士会/(一社)沖縄県建築士事務所協会/
(公社)日本建築家協会 沖縄支部/(一社)沖縄県設備設計事務所協会
【後援】内閣府沖縄総合事務局 沖縄県 那覇市

「11月11日」は公共建築の日、「11月」は公共建築月間

開催趣旨 (一般社団法人 公共建築協会)

行政、教育文化、福祉等様々な分野に係わる各種の公共建築は、地域の人々の生活に密接な係わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえで重要な役割を果たしています。

また近年、地域との関係を図りながら、公共建築の整備や運営のあり方を考えるべきという気運が高まっています。

このような状況を踏まえ、「公共建築の日」及び「公共建築月間」を創設し、関係団体、地方公共団体、関係省庁等が幅広く協力しつつ、また広く一般の方々にも関心を持っていただきながら、より一層、国民生活に密着したより良い公共建築を目指していきたいと考えています。